

## 国立大重点支援枠

# 道内3大学増額

## 再配分率帯畜大全国3位

文部科学省は12日、全国86の国立大の戦略的取り組みを評価し、運営費交付金の一部を再配分する2017年度の「重点支援枠」の結果を公表した。増額になった道内の大学は帯広畜産大、北大、道教育大の3大学で、旭川医大、室蘭工大、小樽商大、北見工大の4大学が減額となった。

国立大改革の一環として、文科省は16年度から各大学に交付金の一定割合を拠出させ、取り組みを評価した上で傾斜配分している。再配分額は交付金全体

の約1%に当たる約100億円。取り組みは①地域貢献(帯広畜産大、道教育大、旭川医大、室蘭工大、小樽商大、北見工大など55校) ②特色ある分野の教育研究

(15校) ③世界で卓越した教育研究(北大など16校)の3分野に分かれている。道内で再配分率が最も高かったのは、「世界トップ級大学との共同研究」など

2017年度の道内国立大の重点支援枠

大学	再配分率 (%)	前年度比 (%)	再配分額 (万円)
帯広畜産大	111.7	▲6.9	2286
北大	103.0	2.8	42535
道教育大	102.7	▲5.1	2301
室蘭工大	92.4	▲4.6	1613
小樽商大	92.4	▲26.2	911
北見工大	92.4	▲4.6	1464
旭川医大	86.4	-	3012

(▲は減)

を掲げる帯広畜産大の11.7%で全国3位。北大の103.0%が「持続可能な社会の実現に向けた世界トップ級研究」などで続き、道教育大の102.7%が「北海道の活性化に寄与す

る人材育成」などでプラスになった。

一方、減額になったのは、室蘭工大と小樽商大、北見工大で、ともに92.4%。今回初めて申請した旭川医大の86.4%だった。

北大を除く6大学は前年度の再配分率を下回り、小樽商大は26.2%減で増額から減額に転じた。文科省は「目指す目標水準が妥当かどうかの説明が明確でなかった」(国立大学法人支援課)としている。

全国では41大学が増額となり、45大学が減額。再配分率は福島大、浜松医科大学の113.0%が最高で、

鹿屋体育大(鹿児島県)の78.3%が最低だった。

2017-1-11 建設(2)

### 府 地方創生アイデアコンテスト 内 閣 小樽商大、最終審査へ

内閣府地方創生推進室などが主催する「地方創生☆政策アイデアコンテスト2016」で、小樽商大が本道で唯一、ファイナリスト10組に選ばれた。同大は21日に東京都文京区の東大で開かれる最終審査会に臨む。

同コンテストは、地域経済分析システム（RE S A S）を活用して自ら

の地域を分析し、地域を元気にする政策アイデアを一般から募集。全国から699件の応募があり、地方予選、全国1次書類審査を経てファイナリストを決めた。

小樽商大の大津昂准教授ゼミは「岩内町超積極戦略で稼ぐ力をパワーアップ」をテーマとして、

岩内町、ニセコ町をRE S A Sで分析。海洋資源や水産食料品製造業、ニセコエリアへの外国人観光客増加といった強みを生かし、地場産業高度化戦略としての岩内海洋深層水の多角化や漁業水産業のグローバル化などの戦略を実行することで、岩内町の産業再興や雇用創出による人口流出の食い止めが可能となり、持続可能なまちが実現すると提案した。

同大の提案は、2016年10月に北海道経済産業局と北海道銀行、道銀

地域総合研究所が開催した「北海道☆RE S A S データ分析フォーラム」で、専門家のアドバイスを踏まえブラッシュアップした。

道経産局は引き続き、関係機関と協力し、同大のコンテスト入賞に向けてアドバイスする。

# 道内出願1万8585人

## あすからセンター試験

2017年度大学入試センター試験が14、15両日、道内25会場を含む691会場で行われる。道内は前年度より186人少ない1万8585人が出願。15日は大雪が予想される地域もあり、試験会場の担当者は「気象情報や交通機関の運行状況に注意しながら、時間に余裕を持って移動してほしい」と呼びかけている。

度より1万2198人多い57万5966人。道内の出願者のうち、今春高校などを卒業予定の現役生は1万4793人、すでに高校などを卒業した人は3792人。試験を利用する大学・短大数は前年度より2校減り848校。14日は地理歴史・公民、国語、外国語で、15日は理科と数学を行う。札幌管区気象台による

と、14日は宗谷や網走、留萌地方などで一時的に雪が降る見通し。15日は低気圧の接近に伴い網走や後志地方が大雪や吹雪に見舞われる可能性がある。試験会場の北大や道教大は、荒天や交通機関の乱れなどによる試験時間の変更情報を随

時、大学ホームページ（HP）に掲載する。JR北海道はHPに列車の運行情報を載せており、「運休や大幅な遅れが出た場合は確認してほしい」としている。運行状況の問い合わせ先は、JR北海道電話案内センター ☎011・222・7111（午前6時半～午後10時）へ。

大学入試センター試験の道内会場別の出願者数

会場	出願者数(人)
北大(札幌)	4536
北大(函館)	355
藤女子大(札幌)	500
道教育大札幌校	725
道教育大函館校	438
道教育大旭川校	756
道教育大釧路校	347
道教育大岩見沢校	775
室蘭工業大	470
小樽商科大	590
帯広畜産大	796
旭川医科大	794
北見工業大	681
釧路公立大	230
公立はこだて未来大	231
札幌北高	700
札幌大	750
札幌学院大	750
北星学園大	750
北海学園大	1300
北海道科学大	650
北海道情報大	600
苫小牧駒沢大	458
千歳科学技術大	300
稚内北星学園大	103

国公立大入試の主な日程

センター試験	1月14、15日
センター試験追試	1月21、22日
2次試験出願受け付け	1月23～2月1日
前期日程試験	2月25日から
前期の合格発表	3月6～10日
公立大中期日程試験	3月8日から
後期日程試験	3月12日から
中期・後期の合格発表	3月20～24日

センター試験の問題と正答は当日の全教科終了後、北海道新聞などが参加する「4NEWS」が特設のHPで速報します。「どうしん電子版」「どうしんウェブ」のお知らせをご覧ください。